

# 平成 30 年度 研究計画書

## Research Plan FY2018

講座名・職名 Course Title・Job Title	ヨーロッパ I 講座・教授
氏名 Name	山元孝郎
専門分野 Academic Field	ドイツ文学

### 平成 30 年度 研究計画 (ホームページで公開) Research Plan FY2018 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	シュトルムウントドラング期の文学				
<p>研究計画 (400 字~500 字で記入すること。) Research Plan (Approximately 100 Words)</p> <p>シュトルムウントドラングを代表する作家であるヤーコプ・ミヒャエル・ラインハルト・レンツは、ゲーテの自伝『詩と真実』のなかでその文学的業績および人格の双方にわたり、酷評を受けたために、ドイツ文学史においては、きわめて低い評価しか与えられてこなかった。近年ジークリート・ダムをはじめとする気鋭の研究者たちが、レンツの再評価を行い、レンツ研究も盛んに行われるようになったが、なおゲーテの影響力は強いものがある。レンツの戯曲、散文作品について研究を行う予定である。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	聖書	ゲーテ			
キーワード Keywords*2	シュトルム ウントドラ ング	『軍人』たち	『家庭教師』		